



報道関係者各位

心肺停止男性の人命救助者2人への 感謝状贈呈式を開催します

茨木市消防本部は、心肺停止状態の男性を人命救助したとして、茨木市在住の森口裕人（もりぐち ひろと）さん（47歳）と阪急電車職員の高見駿斗（たかみ はやと）さん（21歳）の2名に、下記のとおり、1月23日に感謝状を贈呈します。

事故は、令和5年12月13日午前8時32分ごろ、阪急総持寺駅（茨木市総持寺駅前町7番3号）の梅田行きホームで発生しました。電車に乗ろうとしていた60歳代の男性が卒倒したため、側に居合わせた森口裕人さんが駆け寄り声をかけたところ、倒れた男性に意識がなく、呼吸をしていない状態であることを確認したため119番通報を行いました。連絡を受けた阪急電車職員の高見駿斗さんは、胸骨圧迫を実施して救急隊が到着するまで心肺蘇生法を継続しました。

2人による適切な処置によって「救命の連鎖」が見事につながり、男性は救急車へ収容までの間に自発呼吸と自己心拍が再開。救急隊により病院搬送され、後日、後遺症もなく無事に退院されました。

■感謝状贈呈式の概要

日時：令和6年1月23日（火）、午前10時～10時30分

会場：茨木市消防本部3階応接室（茨木市東中条町2-13）

出席者：森口裕人さん、高見駿斗さん

消防長 野島誠司 ほか2名

当日取材等をご検討いただける場合には、お手数をおかけいたしますが、事前に下記の間合先までご連絡をいただきますようお願いいたします。